

平成 22 年度 公募研究助成の審査結果について

社団法人日本透析医会では、公益事業の一環として、適正な人工透析療法の普及、技術の向上及び腎不全医療（特に透析医療）を推進するための学術研究に対し、助成を実施しております。

平成 22 年度の公募研究助成については、9 月 24 日までの募集に多数の応募をいただき、11 月 15 日開催の研究助成審査委員会において、厳正、慎重に審査した結果、以下の 14 課題に対し総額 21,000,000 円を助成することといたしました。

1. 男性透析患者におけるファブリー病のスクリーニング

新潟大学大学院医歯学総合研究科 腎医学医療センター

丸山 弘樹 750,000 円

2. 成人ステロイド依存症、抵抗性ネフローゼ症候群に対するリツキシマブ少量単回投与の治療効果に関する検討

独立行政法人労働者健康福祉機構関東労災病院 腎臓内科

宇田 晋 1,950,000 円

3. 糖尿病性腎症の腹膜透析における腹膜劣化メカニズムの解明

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科慢性腎臓病対策腎不全治療学

杉山 斉 2,000,000 円

4. 血管石灰化退縮治療の確立

福岡歯科大学総合医学講座 内科学分野

徳本 正憲 2,100,000 円

5. 腹膜透析患者における残存腎機能、腹膜機能低下に対する L-cysteine (システイン)の予防効果

防衛医科大学病院輸血・血液浄化療法部

辻 明 2,000,000 円

6. 重度の二次性副甲状腺機能亢進症に対する副甲状腺摘出術における術前 ^{99m}Tc-MIBI シンチグラフィの費用効果分析

東海大学医学部腎内分泌代謝内科

駒場 大峰 700,000 円

7. 慢性腎臓病(CKD)における造影剤腎症予防に関する研究

福井県済生会病院 血液浄化センター

潮木 保幸 1,240,000 円

8. マウス腹膜線維症モデルにおける(-)-エピガロカテキンガレート
の線維化抑制効果について
長崎大学大学院医歯薬総合研究科 腎臓内科
北村 峰昭 1,900,000 円
9. 二次性副甲状腺機能亢進症に対するビタミンD治療・シナカルセト治
療が酸化ストレスおよび血管内皮機能に及ぼす影響についての検討
松下会あけぼのクリニック
田中 元子 1,000,000 円
10. 透析患者における蛋白結合性尿症毒素に関する研究
名古屋大学大学院医学系研究科尿毒症病態代謝学
丹羽 利充 1,200,000 円
11. HIV 陽性患者の腎機能予後に関する研究
国立国際医療研究センター腎臓内科／人工透析室
日ノ下文彦 1,800,000 円
12. 腎不全における小胞体ストレスの病態生理学的意義の解明
東京大学医学部附属病院腎臓内分泌内科
稲城 玲子 1,800,000 円
13. 消毒による損傷菌回復を目的とした透析液培養専用試薬の開発
越谷大袋クリニック 内科
大菌 英一 1,000,000 円
14. 透析液エンドトキシン濃度の超高感度測定法による検討
水戸中央クリニック 腎臓内科
中澤 了一 1,560,000 円